

ひょうぶ(企業探訪) ③

2022学生が聞く

暮らしの課題を解決

組合員約173万人と、日本最大規模を誇る生活協同組合。宅配と店舗を事業の2本柱とし、福祉や環境保全といった社会活動にも組合員とともに取り組んでいる。武庫川女子大生活環境学部の平井拓己准教授のゼミ生が、岩山利久組合長(60)を訪ねた。

「昨年、創立100年を迎えた。」

「第1次世界大戦後の不況下、『適正な価格で品質の良いものを手に入れたい』という消費者の切実な願いを実現しようと、社会運動家の賀川豊彦の指導で誕生した二つの購買組合が前身です。お互いさまの精神で、暮らしの課題にも向き合う組織として、事業で収益を得ながら規模を大きくしてきました」

「暮らしの課題には、ど

生活協同組合コープこうべ(神戸市東灘区) 岩山利久組合長(60)

生活協同組合コープこうべの岩山利久組合長(右)を訪ねた武庫川女子大3年の岩崎遥さん(神戸市東灘区住吉本町1)



「例えば、無料送迎車『買い物もん行こカー』の運行。地元企業の協賛も得ました。買い物で歩行訓練する『ショッピングリハビリ』の試行など、福祉との連携も模索しています」

「多世代交流」です。交流を通じて互いの困りごとを共有することが、助け

メモ 事業エリアは兵庫県内と大阪府北部、京都府の一部。2022年3月期の供給高(売上高)は約2471億円、職員数は9632人。23年春の採用予定者数は60人。☎078・856・1080

高齢者を店舗まで送迎する「買い物もん行こカー」(コープこうべ提供)



「地域や暮らしの課題解決に向き合い、挑戦する意欲や向上心を絶やさず頑張ってくれます」

「求める人材は。」

(まとめ・広岡磨璃)

